



# 第10回 懸賞小説作品発表

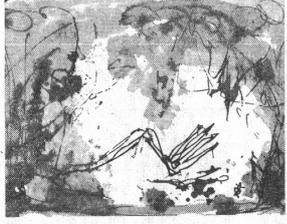
## 佳作作

### フオーク

間 波 瑠 於

「フオーク」は、作者の自叙傳的な要素が強い。主人公の成長と、その周囲の環境との関係が、淡く、しかし力強く描かれている。作者の筆致は、洗練されており、読者の心を捉える力がある。

この作品は、作者の自らの経験に基づいて書かれたものである。主人公の成長と、その周囲の環境との関係が、淡く、しかし力強く描かれている。作者の筆致は、洗練されており、読者の心を捉える力がある。



「フオーク」の主人公の成長と、その周囲の環境との関係が、淡く、しかし力強く描かれている。

「フオーク」は、作者の自叙傳的な要素が強い。主人公の成長と、その周囲の環境との関係が、淡く、しかし力強く描かれている。作者の筆致は、洗練されており、読者の心を捉える力がある。

この作品は、作者の自らの経験に基づいて書かれたものである。主人公の成長と、その周囲の環境との関係が、淡く、しかし力強く描かれている。作者の筆致は、洗練されており、読者の心を捉える力がある。

「フオーク」は、作者の自叙傳的な要素が強い。主人公の成長と、その周囲の環境との関係が、淡く、しかし力強く描かれている。作者の筆致は、洗練されており、読者の心を捉える力がある。

この作品は、作者の自らの経験に基づいて書かれたものである。主人公の成長と、その周囲の環境との関係が、淡く、しかし力強く描かれている。作者の筆致は、洗練されており、読者の心を捉える力がある。

## 選後記

### 作品選考過程

「フオーク」は、作者の自叙傳的な要素が強い。主人公の成長と、その周囲の環境との関係が、淡く、しかし力強く描かれている。作者の筆致は、洗練されており、読者の心を捉える力がある。

## 内部観念の欠如

### 「フオーク」手法のうまみと目立つ

「フオーク」は、作者の自叙傳的な要素が強い。主人公の成長と、その周囲の環境との関係が、淡く、しかし力強く描かれている。作者の筆致は、洗練されており、読者の心を捉える力がある。

この作品は、作者の自らの経験に基づいて書かれたものである。主人公の成長と、その周囲の環境との関係が、淡く、しかし力強く描かれている。作者の筆致は、洗練されており、読者の心を捉える力がある。



「フオーク」は、作者の自叙傳的な要素が強い。主人公の成長と、その周囲の環境との関係が、淡く、しかし力強く描かれている。作者の筆致は、洗練されており、読者の心を捉える力がある。

## 全体的な印象

「フオーク」は、作者の自叙傳的な要素が強い。主人公の成長と、その周囲の環境との関係が、淡く、しかし力強く描かれている。作者の筆致は、洗練されており、読者の心を捉える力がある。

この作品は、作者の自らの経験に基づいて書かれたものである。主人公の成長と、その周囲の環境との関係が、淡く、しかし力強く描かれている。作者の筆致は、洗練されており、読者の心を捉える力がある。



「フオーク」は、作者の自叙傳的な要素が強い。主人公の成長と、その周囲の環境との関係が、淡く、しかし力強く描かれている。作者の筆致は、洗練されており、読者の心を捉える力がある。

## 内部観念の欠如

「フオーク」は、作者の自叙傳的な要素が強い。主人公の成長と、その周囲の環境との関係が、淡く、しかし力強く描かれている。作者の筆致は、洗練されており、読者の心を捉える力がある。

この作品は、作者の自らの経験に基づいて書かれたものである。主人公の成長と、その周囲の環境との関係が、淡く、しかし力強く描かれている。作者の筆致は、洗練されており、読者の心を捉える力がある。

<b>新潮社 新刊</b> 東洋新報社発行所・編輯部東京八番 <b>こころ変り</b> 舟橋聖一著 新潮社 1961年6月10日発行 160頁 定価150円	<b>台上的月</b> 中山義秀著 新潮社 1961年6月10日発行 160頁 定価150円	<b>密航</b> 石原慎太郎著 新潮社 1961年6月10日発行 160頁 定価150円	<b>贅沢貧乏</b> 蘇萊莉著 新潮社 1961年6月10日発行 160頁 定価150円	<b>苦いお茶</b> 木山捷平著 新潮社 1961年6月10日発行 160頁 定価150円	<b>榎物語</b> 山本周五郎著 新潮社 1961年6月10日発行 160頁 定価150円	<b>小説の効用</b> 山本周五郎著 新潮社 1961年6月10日発行 160頁 定価150円	<b>密航定期便</b> 中蘭英助著 新潮社 1961年6月10日発行 160頁 定価150円	<b>黄忠番好き</b> 細谷文字著 新潮社 1961年6月10日発行 160頁 定価150円	<b>白夜の旅</b> 東山魁夷著 新潮社 1961年6月10日発行 160頁 定価150円	<b>ジイの冒険行</b> 高橋一朗・前川貞 新潮社 1961年6月10日発行 160頁 定価150円	<b>岩田豊雄評論集</b> 岩田豊雄著 新潮社 1961年6月10日発行 160頁 定価150円
---	---	--	--	---	---	---	--	--	---	--	--







